

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	マーケティング演習Ⅱ	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法		演習	
担当教員	榎本 博之 ・ 青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	シリコンバレーからオンラインで授業を行い、アントレプレナーシップを学び、自身の成長に必要なマインドを持ち、グローバルな視野を身につける為に、自己発信を行なう力、Proactiveな心を持ち合わせれるような人材を育成できるような内容にしたいと思います。学生の興味に合わせたグループに分けてのグループ授業を実施する。								
到達目標	①将来に向けた目的を作り、目標を設定する ②チャレンジする大切さを知り、実際にチャレンジを行う ③アントレプレナーシップを学び、具体的なチャレンジの手法を取得する ④海外に興味を持ち、世界は日本だけではないことに気づく								
授業計画・内容									
第1週	オリエンテーション、この授業の概要				第16週	特別講師			
第2週	2年生としての自己PRと自分たちの目標				第17週	デザイン思考とは②			
第3週	アントレプレナーシップ①				第18週	ワークショップ①			
第4週	アントレプレナーシップ②				第19週	グループ説明			
第5週	特別講師				第20週	特別講師			
第6週	シリコンバレーとは①				第21週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第7週	シリコンバレーとは②				第22週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第8週	グローバル展開に必要な事				第23週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第9週	特別講師				第24週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第10週	プロジェクトを進める上で①				第25週	ワークショップ②			
第11週	個人面談・交流会				第26週	特別講師			
第12週	プロジェクトを進める上で②				第27週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第13週	プロジェクトを進める上で③				第28週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第14週	マーケティングとセールス				第29週	グループ授業とチャレンジテーマ			
第15週	デザイン思考とは①				第30週	最終発表			
評価方法	出席(30%)、課題提出、プレゼン発表(40%)、授業態度(30%)								
教科書教材など	担当教員によるプリント								
実務経験	東洋紡にて生化学事業部・国内外業務を経験、販売業務と海外メーカーとの契約交渉担当。現在はB-Bridge International, Incをアメリカに設立し代表取締役である。(榎本)					実務経験のある教員による授業科目			✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	講義
担当教員	岡田 かおり	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	社会人として信頼と好感を得るために、体験や実践を通して、見聞を広め、自信につなげていくための学習に重点を置いて進めていく。					
到達目標	ビジネスマナーのさらなる知識を得、ロールプレイングや発表・スピーチを通して、即戦力となる社会人を目指す。					
授業計画・内容						
第1週	スピーチ	第16週	スピーチ			
第2週	電話ロールプレイング①	第17週	訪問と受付のマナー①			
第3週	電話ロールプレイング②	第18週	訪問と受付のマナー②			
第4週	冠婚葬祭と贈答のマナー①	第19週	訪問と受付のマナー②			
第5週	冠婚葬祭と贈答のマナー②	第20週	親睦会の幹事をやろう①			
第6週	冠婚葬祭と贈答のマナー③	第21週	親睦会の幹事をやろう②			
第7週	冠婚葬祭と贈答のマナー④	第22週	ホテルのマナー③			
第8週	電話検定実践級ロールプレイング	第23週	ビジネス文書③			
第9週	電話検定実践級ロールプレイング	第24週	ビジネス文書④			
第10週	DVD視聴(ウェディングマナー)	第25週	スピーチ			
第11週	お茶の接待①	第26週	DVD視聴(スマートな食べ方の流儀 和食のマナー)			
第12週	お茶の接待②	第27週	DVD視聴(スマートな食べ方の流儀 洋食のマナー)			
第13週	ビジネス文書①	第28週	実技試験			
第14週	ビジネス文書②	第29週	1年間のまとめ			
第15週	前期試験対策	第30週	学年末試験対策			
評価方法	前期試験・学年末試験・実技試験、出席状況、ファイル内容、授業態度による総合評価。 * 評価目安: 筆記試験(80%) 実技試験・出席状況・授業態度・ファイル内容(20%)					
教科書 教材など	ワークで学ぶビジネスマナー・プリント					
実務経験	株式会社岡田歯車工作所にて総務・経営31年 ス接遇検定準1級審査員15年		秘書検定・サービ		実務経験のある教員による 授業科目	✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	リテールマーケティング対策	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	マーケティングという言葉から連想されるもの、「販売促進活動」「市場調査」「製品、商品開発」「公庫k宣伝」などある。国内外を問わず日常生活のなかで幅広くかかわりがある活動を体系的に学ぶ。また、実例を挙げてより理解を深める。						
到達目標	マーケティングの理論を理解し、実務的に応用できる力を身につける。また、マーケティング・ビジネス実務検定C級の取得を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	マーケティングの概要 1	第16週	市場細分化 1				
第2週	マーケティングの概要 2	第17週	市場細分化 2				
第3週	マーケティングコンセプト 1	第18週	標的市場の設定 1				
第4週	マーケティングコンセプト 2	第19週	標的市場の設定 2				
第5週	マーケティングコンセプト 3	第20週	マーケティング・リサーチ 1				
第6週	マーケティングコンセプト 4	第21週	マーケティング・リサーチ 2				
第7週	戦略的マーケティング 1	第22週	消費者行動 1				
第8週	戦略的マーケティング 2	第23週	消費者行動 2				
第9週	戦略的マーケティング 3	第24週	製品戦略 1				
第10週	戦略的マーケティング 4	第25週	製品戦略 2				
第11週	戦略的マーケティング 5	第26週	価格戦略 1				
第12週	マーケティングマネジメント 1	第27週	流通チャンネル1				
第13週	マーケティングマネジメント 2	第28週	プロモーション戦略 1				
第14週	マーケティングマネジメント 3	第29週	新しいマーケティング 1				
第15週	前期試験	第30週	後期試験				
評価方法	出席率10%、授業態度20%、確認テスト20%、レポート評価50%						
教科書 教材など	ベーシックマーケティング・ビジネスハンドブック(改訂4版) マーケティング・ビジネス実務検定C級試験問題集 担当教員による資料データ、日経ビジネス(参考)						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	貿易実務	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	佐々木 建洋 ・ 木下 寛子	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	貿易実務検定B級C級合格を目指した、実践講義をする。						
到達目標	貿易実務検定B級C級 (貿易実務検定協会)						
授業計画・内容							
第1週	貿易取引全体像① 輸出の基本となるモノ・カミの流れ	第16週	貿易契約の条件④ D類型、E,F,C,D類型の総復習				
第2週	全体像② 商流、金流、物流に関する知識	第17週	売買取約書① 契約に至るまでのオファー、取引条件の種類				
第3週	市場調査① 輸出者立場からみた手続の流れ	第18週	売買取約書① コレポン作業				
第4週	市場調査① 輸出者立場からみた手続の流れ	第19週	売買取約書② 代理店契約と販売店契約に関する条件				
第5週	市場調査② 市場調査から輸出戦略を立てる	第20週	売買取約書③ 数量条件、価格条件				
第6週	市場調査③ 取引先の選定や信用調査などの手続き	第21週	売買取約書④ ウィーン条約などの法規				
第7週	市場調査③ 取引先の選定や信用調査などの手続き	第22週	売買取約書④ 契約書(表面タイプ条項)の記載事項				
第8週	市場調査④ 信用調査方法について	第23週	売買取約書⑤ 契約書(裏面印刷条項)の記載事項				
第9週	市場調査④ 信用調査方法について	第24週	売買取約書⑤ 書式に関する内容、法的保身に関して				
第10週	市場調査④ 信用調査方法について	第25週	貿易金融① 海外取引における金流リスクとリスクカバー				
第11週	貿易契約の条件① インコタームズ	第26週	貿易金融① 海外取引における金流リスクとリスクカバー				
第12週	貿易契約の条件① インコタームズ	第27週	貿易金融② 銀行の仕組みや取り決めなど、コルレス契約				
第13週	貿易契約の条件② F類型、在来船とコンテナ船の違い	第28週	貿易金融② 銀行取引開始のための手続き				
第14週	貿易契約の条件② F類型、在来船とコンテナ船の違い	第29週	貿易金融③ 外国為替の仕組みと種類				
第15週	貿易契約の条件③ C類型、費用負担とリスク移転地点	第30週	貿易金融④ 様々な海外決済の逆為替の方法、L/C決済				
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間内におけるプレゼンテーションでのスライド、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: プレゼンテーション課題や発表(90%)・授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	前期 : 貿易実務 (Vol. 1) 貿易実務英語 (Vol. 1) 後期 : 貿易実務 (Vol. 2) 貿易実務英語 (Vol. 2)						
実務経験	財務省税関通関士試験 合格者、貿易商社において管理職経験、行政系 現役国際専門家等				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	中国語		学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	講義	
担当教員	畑木 亦梅		学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	この授業では中国語の発音・基礎文型に重点を置き、会話と文型を学んでいくものとする。また、外国語を学ぶ上で自分自身にとって一番相応しい方法が何なのかについて考えてもらい、一緒に探し当てていく。後半からレベルアップした会話文と読解文を導入し、中国語検定4級レベルを目指す。 方法としては毎分10分ほど決まった発音練習をした上で聞き取り小テストを自己採点方式で取り入れる。日本人にとって親しみのある漢字を中国語でどう発音するかのなぞを解きながら、時には歌を通して発音をマスターしてもらう。後半は中国語検定4級合格を念頭に、単語の定着を図る練習に力を入れる。							
到達目標	既習内容の発音や単語の定着を目指して基本文型を理解する。いざ中国語による会話をする時、趣味などについて語れる基礎的なコミュニケーション能力を身に付ける。中国語検定4級を目指す。 なお、本科目は本校の教育目標として掲げた内容のうち、「自らの職業能力を証明する職業資格の取得を目指す」、「異文化を理解できる国際人の育成を図る」に沿い、〈知識・理解〉〈技能〉の修得に貢献する。							
授業計画・内容								
第1週	単母音, 声調, 子音, 軽声, 特殊母音 (課題提出 P9-10), 発音を習得するための歌の紹介など			第16週	文型 “一...就...” / “越来越...” / “一边...一边”			
第2週	発音(2) 重母音, 鼻母音, 声調の記号のつけ方			第17週	文型 “每...都...”/“因为...·所以...”/“不管...都...”			
第3週	発音の復習, 知っておいて便利な言葉 (課題提出P13-14)			第18週	文型 “为了...”/“...了, 就...”/“除了...之外...”			
第4週	名詞文(肯定文, 否定文, 疑問文); 副詞「也, 都(も)»; 強化トレーニング (課題提出P19-20)			第19週	文型 “尤其...”/“对...来说”/“连...都...”			
第5週	指示代名詞, 存在文「有」「在」; 「ちょっと...する」; 強化トレーニング (課題提出P25-27)			第20週	復習1			
第6週	動詞文; 動作の継起; 願望文「想...(...したい)」; 強化トレーニング (課題提出 テキストP33-34)			第21週	文型 “一...也...”/“只有...才...”/“不仅..., 也...”			
第7週	動作・行為の完了, 形容詞文; 比較, 起点などの表し方; 強化トレーニング (課題提出P39-40)			第22週	文型 “无论..., 都...”/“当...的时候”/“虽然...但是”			
第8週	動作の進行; いろいろな「在」の使い方; 数字・日付; 強化トレーニング (課題提出P46-46)			第23週	文型 “只要..., 就...”/“即使..., 也...”/“既...又...”			
第9週	東京ディズニーランドに行ったことがありますか? 強化トレーニング (課題提出P51-52)			第24週	文型 動詞+“住”/動詞+“起来”/“好像...一样”			
第10週	皆さんはお元気ですか 強化トレーニング (課題提出P57-58)			第25週	復習2			
第11週	休みの日はどのように過ごしますか? 強化トレーニング (課題提出P63-64)			第26週	文型 “既然..., 就...”/“该...了”/“等...再...”			
第12週	納豆は食べますか? 強化トレーニング (課題提出P69-70)			第27週	文型 “与其..., 不如...”/“不但..., 还...”/“要是..., 就”			
第13週	私について(1) 強化トレーニング (課題提出P75-77)			第28週	文型 “不是..., 而是...”/“一点儿也...”/“关于...”			
第14週	私について(2) 強化トレーニング (課題提出P81-82)			第29週	文型 “随着...”/“怎么也...”/“比...还要...”			
第15週	前期まとめ, 定期試験に向けて			第30週	復習3 後期まとめ, 定期試験に向けて			
評価方法	発音練習・発言など授業への積極性 20% 授業中の小テスト・課題提出の完成度 30% 定期試験 50%							
教科書 教材など	前期 『初級中国語』 後期 『知っておきたい中国事情』							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語演習Ⅱ		学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	講義	
担当教員	井上 幸路		学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	日本語能力試験N1・N2文法、文字・語彙、読解、聴解習得し日本語能力試験N2・N1レベルの習得をめざす。後期にはビジネス日本語能力試験対策も併せて行い、実践的な運用力の向上を目指す。 授業は日本語直接法による講義形式で行う。 学習項目に合わせ、宿題や確認テストを課し、理解度を深める。							
到達目標	JLPT・BJT レベル適切級に合格する。 日本語四技能を総合的に使えるようにする。							
授業計画・内容								
第1週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(1)			第16週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(12)			
第2週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(2)			第17週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(13)			
第3週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(3)			第18週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(14)			
第4週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(4)			第19週	日本語能力試験直前対策④			
第5週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(5)			第20週	日本語能力試験直前対策⑤			
第6週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(6)			第21週	日本語能力試験直前対策⑥			
第7週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(7)			第22週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(1)			
第8週	日本語能力試験直前対策①			第23週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(2)			
第9週	日本語能力試験直前対策②			第24週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(3)			
第10週	日本語能力試験直前対策③			第25週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(4)			
第11週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(8)			第26週	第22週～第27週までの確認テスト			
第12週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(9)			第27週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(5)			
第13週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(10)			第28週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(6)			
第14週	JLPTN2/N1対策(文法・語彙・聴解・読解)(11)			第29週	BJT対策(聴解・聴読解・読解)(7)			
第15週	期末試験			第30週	期末試験			
評価方法	定期試験を実施。 単元ごとの確認テスト及び毎授業時間の出席状況、授業態度と課題の提出とその成果などを総合的に考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験と確認テスト・実力テスト・課題・授業態度・出席							
教科書 教材など	オリジナル教材(プリント配付) 日本語表現文型500/完全マスターN2・N1語彙・読解・聴解/BJTビジネス日本語能力テスト公式模擬テスト&ガイド 等							
実務経験						実務経験のある教員による		
						授業科目		

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスプランニング	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・授業内容	新しい価値を生み出すモノを考え、イノベティブな商品、サービス開発に取り組む。個人、チームでのビジネスコンテストへの参加。						
到達目標	自ら生み出すアイデアをカタチにし、実践的な問題解決力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	ビジネス的な仮説・検証とは	第16週	分析方法 (原因分析)				
第2週	提案しよう 1) アイデアを生む	第17週	分析方法 (分析目的)				
第3週	提案しよう 2) 効果的な提案方法	第18週	分析方法 (因果関係)				
第4週	提案しよう 3) 現状分析	第19週	分析結果を検証する				
第5週	提案しよう 4) 理想と現実のギャップを知る	第20週	フレームワーク 1) ヒット商品や流行の理由				
第6週	提案しよう 5) ギャップの解決法	第21週	フレームワーク 2) 社会的評価を分析				
第7週	提案内容を検証	第22週	仮説・検証で何が出来るか				
第8週	提案内容を修正する	第23週	フレームワーク 3) 情報収集と整理				
第9週	フレームワーク 1) メールマガジン企画	第24週	フレームワーク 4) 仮説を立てる				
第10週	フレームワーク 2) メールマガジン企画	第25週	フレームワーク 5) 検証と修正、確認				
第11週	フレームワーク 3) 学園祭のプロモーション企画	第26週	フレームワーク 6) 各自のビジネスプラン作成				
第12週	フレームワーク 4) 学園祭のプロモーション企画	第27週	フレームワーク 7) 各自のビジネス企画作成				
第13週	企画発表 1)	第28週	フレームワーク 8) 各自のビジネス企画作成				
第14週	企画発表 2)	第29週	フレームワーク 9) 企画発表				
第15週	前期のまとめ	第30週	フレームワーク 10) 企画発表				
評価方法	出席(20%)、提出課題(70%)、授業参加態度(10%)						
教科書教材など	担当教員によるプリント、新聞(山陽新聞、日経MJ、日本経済新聞)、日経ビジネス						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスプレゼン演習	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	プレゼンテーション技法の基礎と応用を学び、自らの企画やアイデアを相手に「伝える」「伝わる」技術を身につける。専門学校生が参加できるコンテストへの参加も行う。						
到達目標	自らの企画をプレゼンしビジネスモデルをカタチにする機会を得る。						
授業計画・内容							
第1週	プレゼンテーション技法の基礎 1)	第16週	新規ビジネスプレゼン企画の準備 1)				
第2週	プレゼンテーション技法の基礎 2)	第17週	新規ビジネスプレゼン企画の準備 2)				
第3週	プレゼンテーション技法の基礎 3)	第18週	新規ビジネスプレゼン企画の準備 3)				
第4週	プレゼンテーション技法の基礎 4)	第19週	新規ビジネスプレゼン企画の準備 4)				
第5週	プレゼンテーション技法の基礎 5)	第20週	コンテストプレゼンテーション 1				
第6週	プレゼンテーション技法の基礎 6)	第21週	コンテストプレゼンテーション 2				
第7週	プレゼンテーション技法の基礎 7)	第22週	コンテストプレゼンテーション 3				
第8週	プレゼンテーション技法の基礎 8)	第23週	コンテストプレゼンテーション 4				
第9週	ミニプレゼン企画 1) 身近なものをプレゼン	第24週	コンテストプレゼンテーション 5				
第10週	問題課題リサーチ	第25週	コンテストプレゼンテーション 6				
第11週	プレゼン資料作成 1	第26週	コンテストプレゼンテーション 7				
第12週	プレゼン資料作成 2	第27週	コンテストプレゼンテーション 8				
第13週	プレゼン発表 1)	第28週	コンテストプレゼンテーション 9				
第14週	プレゼン発表 2)	第29週	コンテストプレゼンテーション 10				
第15週	前期まとめ	第30週	まとめ				
評価方法	出席(30%)、課題提出(40%)、授業態度(30%)						
教科書 教材など	担当教員によるプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスソフト演習(応用)	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	難波 敏子	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	パソコンを活用して、ビジネス文書、集計表など、ビジネスで使用する資料作成を学ぶ。 1年次に習得したWord、Excelの操作を基に、目的に合った資料を作成する。パソコン操作にとどまらず、 ビジネス文書の知識を身に付け、より伝わりやすい資料作成を練習する。 希望者には、日本語ワープロ検定、情報処理検定表計算、プレゼンテーション作成検定の指導も行う。 パソコンを使った演習によって授業を行う。						
到達目標	Wordを活用して、目的に合ったビジネス文書や様々な資料を効率よく作成できる。 Excelを活用して、目的に合った表の作成やデータの集計処理が効率よくできる。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション Word: 社外文書(社交儀礼)	第16週	Excel: 計算				
第2週	Word: 社外文書(社交儀礼)	第17週	Excel: 計算				
第3週	Word: 社外文書(社交儀礼)	第18週	Excel: 集計				
第4週	Word: 社外文書(業務・取引)	第19週	Excel: 集計				
第5週	Word: 社外文書(業務・取引)	第20週	Excel: グラフ作成				
第6週	Word: 社外文書(業務・取引)	第21週	Excel: グラフ作成				
第7週	Word: 社外文書(業務・取引)	第22週	Excel: 自動化・マクロ				
第8週	Word: 社内文書(報連相)	第23週	Excel: データベース				
第9週	Word: 社内文書(報連相)	第24週	Excel: データベース				
第10週	Word: 社内文書(報連相)	第25週	Excel: 文書作成				
第11週	Word: 社内外文書(企画・提案)	第26週	Excel: 文書作成				
第12週	Word: 社内外文書(企画・提案)	第27週	【実践問題】 組織図、社内通知文書				
第13週	Word: 社内外文書(パンフレット・ポスター)	第28週	社内文書、スケジュール表作成				
第14週	Word: 社内外文書(パンフレット・ポスター)	第29週	社外案内文書、一覧表作成 はがき文書、差し込み印刷				
第15週	Word: 社内外文書(パンフレット・ポスター)	第30週	成績一覧表作成、個人分析表・グラフ 売上集計、グラフ				
評価方法	授業内演習、出席状況、課題、定期試験、検定取得状況等を総合的に評価する。 * 評価目安: 授業内演習・課題・出席状況(50%)、定期試験(40%)、検定取得状況(10%)						
教科書 教材など	『Word2019ビジネス活用ドリル』『Excel2019ビジネス活用ドリル』(日経BP社) 各種検定問題集、過去問題など						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	POP	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	岩崎 孝子	学年・学期	2年・通年	時間数	75 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	2025年2月(POP広告クリエイター技能審査試験)において、全員合格を目指す。 フェルトペンを使用し、基礎からの習得。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・POP広告クリエイター技能審査試験 全員合格</li> <li>・就職時、POPが作成でき、役に立つよう</li> <li>・各人の美的センスの向上を目指す</li> </ul>						
授業計画・内容							
第1週	POPとは・制作に使用する道具 フェルトペン(丸マーカー)	第16週	シャドー文字をデザインする				
第2週	数字、カタカナ、単語	第17週	プライスカードの制作				
第3週	英文字、ひらがな、単語	第18週	各々一枚に仕上げる				
第4週	漢字、空間バランス	第19週	立体POP、アイデアの出し方				
第5週	名前のトレーニング	第20週	ペーパーバック制作デザイン				
第6週	角マーカーで数字	第21週	ショーカードの制作				
第7週	カタカナ、英文字	第22週	イリュージョン				
第8週	ひらがな、単語	第23週	POP学科の習得				
第9週	漢字	第24週	平面から立体				
第10週	色彩に関する作業	第25週	POP学科の習得				
第11週	POP塗り絵制作	第26週	基礎にかえる				
第12週	レイアウトの基本	第27週	時間配分				
第13週	プライスカード、数字のデザイン	第28週	学科の習得、完成度を上げる				
第14週	イラストレーション	第29週	試験対策				
第15週	レタリング「装飾文字」制作	第30週	試験対策				
評価方法	試験、作成能力、成長度、提出、授業態度、出席を総合的に評価する						
教科書 教材など	POP広告クリエイター技能試験ガイド POP広告クリエイター用語集(学科テスト) POPレタリング&デザイン①②③ カラーマーカー 実戦POPハンドブック						
実務経験	デザイン会社勤務、カルチャースクール講師				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	英語表現	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	演習	
担当教員	ルグラン ジェームス	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	In this class students will improve their pronunciation, listening comprehension, speaking, and increase vocabulary used in daily life situations. They will also be able to form personal opinions, support them and express them through discussions with their classmates and teacher. Through pair work, group discussions and other class activities, students will become more confident in using English and be able to speak more easily with other English speakers about various topics they will face in their daily lives.						
到達目標	This course is designed around topics that will stimulate discussions with classmates and create an environment for personal growth. Students will have many opportunities to practice their listening and oral skills in one to one and group discussions, role play, and spontaneous dialogues with their classmates and teacher about real life issues. The goal of this course is to improve students' speaking and listening skills, critical thinking, predicting, and forming ideas about various topics in order to help students communicate more easily with other English speakers.						
授業計画・内容							
第1週	Lesson introduction, goals and expectations, review basic grammar, pair work speaking	第16週	Do I really need to go to university? 1 Costs, results, duscussion of different jobs				
第2週	Review basic grammar, speaking excercises with classmates, count & no count nouns	第17週	Do I really need to go to university? 2 compare university and vocational schools				
第3週	Comparatives and Supperlatives, speaking exercises with classmates	第18週	Partners: 1 What is important in a partner? group and pair work, brainstorming				
第4週	Past, present and future continuous tenses speaking practice with classmates	第19週	Partners: 2 group and pair discussion about ones values about				
第5週	Students will discuss and plan goals with with their classmates and teacher for the year	第20週	Money 1: proverbs, vocabulary, saving and spending				
第6週	Dating 1: vocabulary and idioms, quesionts: group and pair discussion	第21週	Money 2: money questionnaire for discussion with classmates				
第7週	Dating 2: First dates, discussion on does and don'ts of dating, dating edicate	第22週	Carrers: What do you want to be? Ideal job, and salary.				
第8週	Living alone or with a partner 1: pros and cons	第23週	Advertising 1: comparing designs, discuss how they look and quality,				
第9週	Living alone or with a partner 2: group and pair discusion	第24週	Advertising 2: comparing designs, discuss how they look and quality				
第10週	Sharing responsibilties 1: helping your friends and family, group and pair work	第25週	Superstitions: 1common Japanese superstitions,discussion about origin beliefs				
第11週	Sharing responsibilties 2: helping your friends and family, group and pair work, discussion	第26週	Superstitions: 1discussion with classmates about the origin and beelifs				
第12週	Good manners 1: what are good and bad manners, pair and group discussion	第27週	Superstitions 2 comparing culture and beliefs				
第13週	Good manners 2: How do you react to people who have bad manners? Brainstorm & Discussion	第28週	Stress: 1 cause of stress, discussion with classmates and teacher				
第14週	Friends 1: friendship, qualities of a friend, discussions, describing characters	第29週	Stress: 1discussion with classmates and teacher the dangers of stress about				
第15週	Friends 1: vocabulary, describing quallities and group discussion	第30週	Review and prepare for final exam				
評価方法	Students will be graded on their: *attitude 20%, attendance 20%, homework 20%, exams 20%, participation 20%						
教科書 教材など	The teacher will prepare handouts for students for each class						
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目		

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	経営管理	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	講義
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要・ 授業内容	多くの企業でSNSを活用した効果的な情報発信が増加し、アイデア次第で「認知の向上」や「ブランディング」など大きな効果を生み出すことが可能となり、より体系化された取り組みや効果的な活用方法、成功事例がある。基本からSNSマーケティングを体系的に学ぶ。					
到達目標	サーティファイ主催「SNSマーケティング検定」取得を目指す。					
授業計画・内容						
第1週	デジタルマーケティングの基礎知識と基礎教養	第16週	企業のビジネスモデルとSNS			
第2週	企業がSNSを活用する目的 ソーシャルメディアとSNS	第17週	公式アカウント運用			
第3週	代表的なSNSの媒体について	第18週	SNSのコンテンツに対応したfileの基礎知識			
第4週	SNSの実務スキル(保存形式の知識)	第19週	静止画で考慮が必要なポイント			
第5週	ミス・トラブルの多いポイント	第20週	静止画撮影の構図の理解			
第6週	スチール撮影について 静止画、構図、撮影方法について	第21週	商品撮影で有効な構図、機材、設定			
第7週	SNS動画について 動画撮影、編集 1	第22週	動画での編集方法			
第8週	SNS動画について 動画撮影、編集 2	第23週	入札、最適化、目的の設定と必要な仕組み			
第9週	広告・キャンペーン 運用型広告の基本知識	第24週	入札の調整、予算管理			
第10週	Facebook、X、Instagramの特徴と出稿の仕方 1	第25週	UGCの考え方や活用方法、実際の企業事例			
第11週	Facebook、X、Instagramの特徴と出稿の仕方 2	第26週	まとめ			
第12週	SNSキャンペーンの基礎知識 1	第27週	検定対策 1			
第13週	SNSキャンペーンの基礎知識 2	第28週	検定対策 2			
第14週	インフルエンサーマーケティング	第29週	検定対策 3			
第15週	ユーザーコミュニケーション 炎上とその対策	第30週	検定対策 4			
評価方法	出席(10%)、課題提出(20%)、授業態度(30%)、検定受験(40%)					
教科書 教材など	はじめて学ぶ人のSNSマーケティングテキスト(ウイネット) SNSマーケティング検定問題集(サーティファイ)					
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネス実務Ⅱ	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	1年次に学習したビジネス実務マナーを、さらに深く学習することによりビジネス実務マナー検定2級、ビジネス文書検定2級の合格を目標とする。また、ビジネス社会に必要な文書に関する知識を身につける。 授業は、講義形式で行う。参考にした事例研究により、自分ならばどうするのか、または、どうすればよかったかということの小グループでのディスカッションを行う。						
到達目標	検定を取得するというだけでなく、社会に出る前に知っておきたいビジネス社会の秩序や規範を学び、就業後、自信を持って活躍できる実践的な知識の習得を目標とする。						
授業計画・内容							
第1週	FAX エメール① FAXの送り方(基本、注意点、演習問題)	第16週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑦ (対人関係)				
第2週	FAX エメール② Eメールの基本構成と留意点	第17週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑧ (過去問題答案練習)				
第3週	FAX エメール③ Eメールの演習問題	第18週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑨ (過去問題答案練習)				
第4週	ビジネス文書検定2級対策① (過去問題答案練習)	第19週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑩ (過去問題答案練習)				
第5週	ビジネス文書検定2級対策② (過去問題答案練習)	第20週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑪ (過去問題答案練習)				
第6週	ビジネス文書検定2級対策③ (過去問題答案練習)	第21週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑫ (過去問題答案練習)				
第7週	ビジネス文書検定2級対策④ (過去問題答案練習)	第22週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑬ (過去問題答案練習)				
第8週	ビジネス文書検定2級対策⑤ (過去問題答案練習)	第23週	ビジネスシミュレーション①(電話応対)				
第9週	ビジネス文書検定2級対策⑥ (過去問題答案練習)	第24週	ビジネスシミュレーション②(来客応対)				
第10週	ビジネス実務マナー検定2級対策① (必要とされる資質)	第25週	ビジネスシミュレーション③(来客応対)				
第11週	ビジネス実務マナー検定2級対策② (必要とされる資質)	第26週	ビジネスシミュレーション③(日程管理)				
第12週	ビジネス実務マナー検定2級対策③ (企業実務)	第27週	ビジネスシミュレーション④(資料管理)				
第13週	ビジネス実務マナー検定2級対策④ (対人関係)	第28週	ビジネスシミュレーション⑤(会議)				
第14週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑤ (対人関係)	第29週	ビジネスシミュレーション⑥(文書作成)				
第15週	ビジネス実務マナー検定2級対策⑥ (電話応対)	第30週	ビジネスシミュレーション⑦(受発信業務)				
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	「ビジネス実務マナー検定実問題集1・2級」 「ビジネス文書検定実問題集1・2級」 プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	フィールドワーク演習	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	演習
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択 必須選択
授業概要 ・ 授業内容	身近にある問題、課題をイノベーションを興す取り組みとして注目されているデザイン思考を活用して取り組み方を実践的に学ぶ。「共感→問題定義→創造→試作→検証」プロセスを学びながら問題定義やプロトタイプ作成などに個人やグループワークで取り組む。					
到達目標	ユーザーに共感し、ニーズよりもさらに深い欲求の探求し、問題発見力、創造力を身につける。					
授業計画・内容						
第1週	デザイン思考とは何か	第16週	前期の振り返り			
第2週	デザイン思考体験(共感/インタビュー)1	第17週	インタビューからの問題定義作成 1			
第3週	デザイン思考体験(創造/アイデアスケッチ)2	第18週	インタビューからの問題定義作成 2			
第4週	デザイン思考体験(試作/プロトタイプ作成)3	第19週	アイデアスケッチ作成 1			
第5週	デザイン思考体験(検証/フィードバック)4	第20週	アイデアスケッチ作成 2			
第6週	全体共有(グループごとの発表)	第21週	アイデアスケッチ作成 3			
第7週	中間まとめ	第22週	プロトタイプ作成 1			
第8週	デザイン思考とビジネスの関係	第23週	プロトタイプ作成 2			
第9週	第4次産業について 1	第24週	プロトタイプ作成 3			
第10週	第4次産業について 2	第25週	プロトタイプ作成 4			
第11週	今後のニーズに掘り起こしインタビュー 1	第26週	フィードバック集計			
第12週	今後のニーズに掘り起こしインタビュー 2	第27週	フィードバックの発表			
第13週	今後のニーズに掘り起こしインタビュー 3	第28週	フィードバックの発表			
第14週	インタビューのまとめ	第29週	プレゼン発表			
第15週	前期のまとめ	第30週	総まとめ			
評価方法	出席(30%)、課題提出、プレゼン発表(40%)、授業態度(30%)					
教科書 教材など	実践 スタンフォード式 デザイン思考 世界一クリエイティブな問題解決(参考図書) 担当教員によるプリント					
実務経験					実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	日本語プレゼン演習	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	青野 英樹	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	プレゼンテーション技法の基礎と応用を学び、自らの企画やアイデアを相手に「伝える」「伝わる」技術を身につける。						
到達目標	日本語で会話との違いを理解、ビジネス用語を含めた実践に役立つプレゼンを行い、自ら企画したビジネスモデル案の発表する機会を得る。						
授業計画・内容							
第1週	プレゼンテーション技法の基礎 1)	第16週	プレゼン企画の準備 1)				
第2週	プレゼンテーション技法の基礎 2)	第17週	プレゼン企画の準備 2)				
第3週	プレゼンテーション技法の基礎 3)	第18週	プレゼン企画の準備 3)				
第4週	プレゼンテーション技法の基礎 4)	第19週	プレゼン企画の準備 4)				
第5週	プレゼンテーション技法の基礎 5)	第20週	プレゼン企画の準備 5)				
第6週	プレゼンテーション技法の基礎 6)	第21週	プレゼン企画の準備 6)				
第7週	プレゼンテーション技法の基礎 7)	第22週	プレゼン企画の準備 7)				
第8週	プレゼンテーション技法の基礎 8)	第23週	プレゼン企画の準備 8)				
第9週	ミニプレゼン企画 1) 身近なものをプレゼン	第24週	プレゼン企画の準備 9)				
第10週	ミニプレゼン企画 2) 身近なものをプレゼン	第25週	プレプレゼンテーション 1				
第11週	ミニプレゼン企画 3) 身近なものをプレゼン	第26週	プレプレゼンテーション 1の反省と改善				
第12週	プレゼン発表 1)	第27週	プレプレゼンテーション 2				
第13週	プレゼン発表 2)	第28週	プレプレゼンテーション 2の反省と改善				
第14週	プレゼン発表 3)	第29週	最終プレゼンテーション				
第15週	プレゼン発表 4)	第30週	まとめ				
評価方法	出席(30%)、課題提出、プレゼン発表(40%)、授業態度(30%)						
教科書 教材など	担当教員によるプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	基礎貿易実務	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	佐々木 建洋 ・ 木下 寛子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	海外ビジネスをするための基礎的教養、時事を学ぶ						
到達目標	ビジネス実務法務検定(日本商工会議所) 貿易実務検定C級 (貿易実務検定協会)						
授業計画・内容							
第1週	日EU EPAを理解する上での基礎的教養	第16週	育成者権(Trips協定)を理解するために必要な基礎的教養 知的財産権の概要				
第2週	24時間ルールを理解する上での基礎的教養 海外からのものへの規制	第17週	育成者権(Trips協定)を理解するために必要な基礎的教養 Trips条約の概要				
第3週	各種税金を理解するために必要な基礎的教養 関税制度	第18週	育成者権(Trips協定)を理解するために必要な基礎的教養 税関の水際規制				
第4週	各種税金を理解するために必要な基礎的教養 関税制度	第19週	育成者権(Trips協定)を理解するために必要な基礎的教養 輸入規制(知的財産権類)				
第5週	BRICs等新興国への世界情勢を理解するために必要な基礎的教養	第20週	【経済産業省越境EC②】変化していく海外取引(貿易形態)に関して、近年の動向を学ぶ				
第6週	BRICs等新興国への世界情勢を理解するために必要な基礎的教養	第21週	【経済産業省越境EC③】変化していく海外取引(貿易形態)に関して、チームプレゼンを行う				
第7週	EPAを理解するために必要な基礎的教養 EPA国一覧	第22週	【経済産業省 中国の新産業①】世界第1位である中国における電子商取引とサービス分野				
第8週	EPAを理解するために必要な基礎的教養 EPA協定の手続きの流れ	第23週	【経済産業省 中国の新産業②】越境ECの学習をもとに、世界1位の伸び率の中国国内の事例				
第9週	ワシントン条約を理解するために必要な基礎的教養 輸出貿易管理令制度	第24週	【経済産業省 中国の新産業③】中国における新産業にむけた日本でのビジネスチャンスとリスク				
第10週	ワシントン条約を理解するために必要な基礎的教養 キャッチオール規制など	第25週	【経済産業省 高度人材①】若い世代の起業と留学が与える海外の経済効果				
第11週	ワシントン条約を理解するために必要な基礎的教養 輸出貿易管理令の手続き	第26週	【経済産業省 高度人材②】日本と中国における最近の学生の起業率				
第12週	ワシントン条約を理解するために必要な基礎的教養 輸入における規制	第27週	【経済産業省 高度人材③】高度人材が作り出していく産業や経済に関して、プレゼン				
第13週	ワシントン条約を理解するために必要な基礎的教養 輸入貿易管理令の手続き	第28週	【経済産業省 貿易相手国】世界各国にとっての最大輸入相手国を理解する				
第14週	食料自給率を理解するために必要な基礎的教養 輸入割当制度	第29週	【財務省 貿易分類】輸出入における規制事情				
第15週	食料自給率を理解するために必要な基礎的教養 輸入割当品目の実務の流れ	第30週	【海外ビジネス統括】輸出入動向の品目それらを取り巻く日本側規制に関して、プレゼン				
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間内におけるプレゼンテーションでのスライド、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: プレゼンテーション課題や発表(90%)・授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	前期 : 海外ビジネス基礎 (Vol. 1) / 海外知識 (Vol. 1) 後期 : 海外ビジネス基礎 (Vol. 2) / 海外知識 (Vol. 2)						
実務経験	財務省税関通関士試験 合格者、貿易商社において管理職経験、行政系 現役国際専門家等				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	表現話法Ⅱ		学科名	ビジネス・コミュニケーション学科		授業方法	講義	
担当教員	岡田 かおり		学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	各章のワークによるロールプレイングを通して、コミュニケーションを模擬体験し、さらに深い効果的な表現話法を学ぶ。							
到達目標	1年生で学んだ基本的な表現話法から、さらに自信を持って表現できるよう、「話す」「聞く」を総合的に身につける。							
授業計画・内容								
第1週	コミュニケーション行動をチェックしよう		第16週	効果的な話し方①				
第2週	コミュニケーション行動をチェックしよう		第17週	効果的な話し方②				
第3週	効果的な自己紹介		第18週	効果的な話し方③				
第4週	効果的な自己紹介		第19週	効果的な表現力①				
第5週	発声練習		第20週	効果的な表現力②				
第6週	ア行で話そう		第21週	効果的な表現力③				
第7週	ア行で話そう		第22週	発声練習				
第8週	話し方が人間関係に影響する		第23週	聞くことの重要性①				
第9週	話し方が人間関係に影響する		第24週	聞くことの重要性②				
第10週	あいさつの言葉遣い		第25週	聞くことの重要性③				
第11週	正しい言葉遣い		第26週	総合演習①				
第12週	正しい言葉遣い		第27週	総合演習②				
第13週	プレゼンテーション実習		第28週	総合演習③				
第14週	プレゼンテーション実習		第29週	一年間の学び 発表				
第15週	前期試験対策		第30週	学年末試験対策				
評価方法	前期試験・学年末試験・実技試験、出席状況、ファイル内容、授業態度による総合評価。 * 評価目安: 筆記試験(50%) 実技試験・出席状況・授業態度・ファイル内容(50%)							
教科書 教材など	ワークで学ぶコミュニケーション・スキル コミュニケーション技法							
実務経験	KSB瀬戸内海リポーター2年 司会業11年				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネス表現	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	ルグラン ジェームス	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	In this class students will improve their pronunciation, listening comprehension, speaking, and increase vocabulary used in daily life situations. They will also be able to form personal opinions, support them and express them through discussions with their classmates and teacher. Through pair work, group discussions and other class activities, students will become more confident in using English and be able to speak more easily with other English speakers about various topics they will face in their daily lives.						
到達目標	This course is designed around topics that will stimulate discussions with classmates and create an environment for personal growth. Students will have many opportunities to practice their listening and oral skills in one to one and group discussions, role play, and spontaneous dialogues with their classmates and teacher about real life issues. The goal of this course is to improve students' speaking and listening skills, critical thinking, predicting, and forming ideas about various topics in order to help students communicate more easily with other English speakers.						
授業計画・内容							
第1週	Lesson introduction, goals and expectations, review basic grammar, pair work speaking	第16週	Do I really need to go to university? 1 Costs, results, duscussion of different jobs				
第2週	Review basic grammar, speaking excercises with classmates, count & no count nouns	第17週	Do I really need to go to university? 2 compare university and vocational schools				
第3週	Comparatives and Supperlatives, speaking exercises with classmates	第18週	Partners: 1 What is important in a partner? group and pair work, brainstorming				
第4週	Past, present and future continuous tenses speaking practice with classmates	第19週	Partners: 2 group and pair discussion about ones values about				
第5週	Students will discuss and plan goals with with their classmates and teacher for the year	第20週	Money 1: proverbs, vocabulary, saving and spending				
第6週	Dating 1: vocabulary and idioms, quesionts: group and pair discussion	第21週	Money 2: money questionnaire for discussion with classmates				
第7週	Dating 2: First dates, discussion on does and don'ts of dating, dating edicate	第22週	Carrers: What do you want to be? Ideal job, and salary.				
第8週	Living alone or with a partner 1: pros and cons	第23週	Advertising 1: comparing designs, discuss how they look and quality,				
第9週	Living alone or with a partner 2: group and pair discusion	第24週	Advertising 2: comparing designs, discuss how they look and quality				
第10週	Sharing responsibilties 1: helping your friends and family, group and pair work	第25週	Superstitions: 1common Japanese superstitions,discussion about origin beliefs				
第11週	Sharing responsibilties 2: helping your friends and family, group and pair work, discussion	第26週	Superstitions: 1discussion with classmates about the origin and beleifs				
第12週	Good manners 1: what are good and bad manners, pair and group discussion	第27週	Superstitions 2 comparing culture and beliefs				
第13週	Good manners 2: How do you react to people who have bad manners? Brainstorm & Discussion	第28週	Stress: 1 cause of stress, discussion with classmates and teacher				
第14週	Friends 1: friendship, qualities of a friend, discussions, describing characters	第29週	Stress: 1discussion with classmates and teacher the dangers of stress about				
第15週	Friends 1: vocabulary, describing quallities and group discussion	第30週	Review and prepare for final exam				
評価方法	Students will be graded on their: *attitude 20%, attendance 20%, homework 20%, exams 20%, participation 20%						
教科書 教材など	The teacher will prepare handouts for students for each class						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	井上 幸路 ・ 時實 好恵	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	就職活動に必要な知識(筆記対策、面接対策など)を学ぶ。また、授業時間外に就職に関するガイダンス・企業説明会等を実施し、就職活動に関する情報を提供する。 授業は講義形式・グループワークを組み合わせで行う。就職活動の進捗に応じて個別の面接練習を行う。						
到達目標	就職活動にあたって必要な知識を身につけ、就業先を決定できるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	自己分析①(自分史)	第16週	訪問対策①(訪問の流れ)				
第2週	自己分析②(自分史の分析)	第17週	訪問対策②(受付)				
第3週	自己分析③(ジョハリの窓)	第18週	訪問対策③(模擬練習)				
第4週	自己分析④(コンピテンシー)	第19週	訪問対策④(模擬練習)				
第5週	自己分析⑤(未来史)	第20週	面接試験対策① (面接試験の流れ・服装のマナー)				
第6週	履歴書とエントリーシート① (学生時代に力を入れたこと作成準備)	第21週	面接試験対策②(模擬面接)				
第7週	履歴書とエントリーシート② (学生時代に力を入れたこと作成)	第22週	面接試験対策③(模擬面接)				
第8週	履歴書とエントリーシート③(自己PR作成準備)	第23週	面接試験対策④(模擬面接)				
第9週	履歴書とエントリーシート④(自己PR作成)	第24週	面接試験対策⑤(模擬面接)				
第10週	履歴書とエントリーシート⑤(志望動機作成)	第25週	日本で働くということ①				
第11週	履歴書とエントリーシート⑥(メールのマナー)	第26週	日本で働くということ②				
第12週	履歴書とエントリーシート⑦(手紙のマナー)	第27週	日本で働くということ③				
第13週	履歴書とエントリーシート⑧(電話のマナー)	第28週	あいさつ訓練				
第14週	試験対策①(グループディスカッション)	第29週	自己紹介				
第15週	試験対策②(グループディスカッション)	第30週	スピーチ				
評価方法	課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 課題提出(60%) 授業態度(20%)・出席(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	総合英語Ⅱ	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	若松 直美	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能を総合的に使って、自分の意見や事象を英語で説明する。						
到達目標	文法的に正確な英語で自分の考えなどを表現し、相手の話に適時にふさわしい内容で応答する。						
授業計画・内容							
第1週	・ アイスブレイク 授業の進め方			第16週	・ 文法、英文読解 6 ・ テーマごとに意見交換		
第2週	・ 文法、英文読解 1 ・ 与えられたテーマについて意見を言う			第17週	・ 文法、英文読解 7 ・ テーマごとに意見交換		
第3週	・ 文法、英文読解 2 ・ 与えられたテーマについて調べて発表する			第18週	・ 文法、英文読解 8 ・ テーマごとに意見交換		
第4週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ 英語圏の行事・歴史・文化について知る			第19週	・ 読んだ英文について意見を言う ・ テーマごとに意見交換		
第5週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ 日本の文物を英語で説明する			第20週	・ 読んだ英文について意見を言う ・ ディベートの進め方		
第6週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ 日本の文物を英語で説明する			第21週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第7週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ クイズを通して語彙を増やす			第22週	・ 英文読解 9 ・ 身の周りのニュースを話す ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第8週	・ 日本の文物を英語で説明する ・ 与えられたテーマについて意見を言う			第23週	・ 文法、語彙、読解、意見交換 1 ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第9週	・ 日本の文物を英語で説明する ・ 与えられたテーマについて調べて発表する			第24週	・ 文法、語彙、読解、意見交換 2 ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第10週	・ 文法、英文読解 3 ・ 英語圏の行事・歴史・文化について知る			第25週	・ 文法、語彙、読解、意見交換 3 ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第11週	・ 文法、英文読解 4 ・ 身の周りや世界のニュースについて話す			第26週	・ 文法、語彙、読解、意見交換 4 ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第12週	・ 文法、英文読解 5 ・ 日本の文物を英語で説明する			第27週	・ 文法、語彙、読解、意見交換 5 ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第13週	・ 英語圏の行事・歴史・文化について知る ・ クイズを通して語彙を増やす			第28週	・ 英語圏の行事・歴史・文化について知る ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第14週	・ 英語圏の行事・歴史・文化について知る ・ クイズを通して語彙を増やす			第29週	・ 身の周りや世界のニュースについて話す ・ 前期の内容に加えて、ディベート		
第15週	・ 前期試験 ・ 前期のまとめ			第30週	・ 後期試験 ・ 後期のまとめ		
評価方法	日々の取り組みと前期・後期末の試験による評価。						
教科書 教材など	さまざまな英文の資料。担当講師によるプリント。						
実務経験	企業にて英文履歴書の翻訳、英文メールや外国からの電話の対応等の経験あり				実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	英会話	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	ルグラン ジェームス	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	In this class students will improve their pronunciation, speaking ability, and increase vocabulary used in daily life situations. They will also be learn to form personal opinions and support them and express them through discussions with their classmates and teacher. Through pair work, group discussions and other class activities, students will become more confident in using English and be able to speak more easily with other English speakers about various topics they will face in their daily lives.						
到達目標	This course is designed around topics that will stimulate discussions with classmates and create an environment for personal growth. Students will have many opportunities to practice their listening and oral skills in one to one and group discussions, role play, and spontaneous dialogues with their classmates and teacher about real life issues. The goal of this course is to improve students' speaking and listening skills, critical thinking, predicting, and forming ideas about various topics in order to help students communicate more easily with other English speakers.						
授業計画・内容							
第1週	Lesson introduction, goals and expectations, review basic grammar, pair work speaking	第16週	Unit 6: Present Unreal Conditional, Wish-Clauses, advice, expressing wishes and ability, giving reasons				
第2週	Review grammar: past,present, future continulous, speaking excercises	第17週	Unit 6: Present Perfect Continuous Tense: Describing Tasks Accomplished, experiences				
第3週	Past, present perfect continuous tenses speaking practice with classmates	第18週	Unit 7: Past Unreal Conditional, If... Would Have, Whish Clauses, Consequences of Actions, Rumors				
第4週	Start Text book: Unit 1 Present tenses, subject and object pronouns, speaking practice	第19週	Unit 7: Making Deductions, Discussing Unexpected Events,				
第5週	Unit 1: Present perfect tense,past perfect and past perfect cotinuous, speaking activity	第20週	Unit 8: Reported Speech, Sequence of Tenses, What people have said, expressing surprise, Convey message				
第6週	Unit 2: Perfect Modals: Should, might, could, may and must, pair work with classmates	第21週	Unit 8: Job Interviews, Asking for and giving reasons, discussing feelings and advice				
第7週	Unit 2: expressing possibilities, making deductions, apologizing	第22週	Review of Units 7 and 8 pair work, conversation practice with classmates				
第8週	Unit 3: Passive voice, Relative pronouns, describing things, pair work w/classmates	第23週	Units 7 and 8 Review, conversation pair work with classmates, espressing opinions				
第9週	Unit 3: Describing accomplished tasks, discussing things that have happened	第24週	Unit 9: Tag Quesitons, Emphatic Sentences: Verifying, expressing Surprise				
第10週	Unit 4: Embeded questions, asking for info., indicating uncertainty,	第25週	Unit 9: Remembering and forgetting, discussing obligations, asking for advice				
第11週	Unit 4: Making recommendations, Things you do where you live, pair work	第26週	Unit 9: Expressing Opinions and agreements, business memo and letters,				
第12週	Unit 5: Conditional: present real and unreal, hope clauses, actions, future events, etc.	第27週	Unit 10: Review Verb Tenses, Conditonals, Gerunds invitations, expressing dissappointments, Decisions				
第13週	Unit 5: Present perfect vs. Past tense Since, for/ Career advancement, telling about family	第28週	Unit 10: Discussing Opinions, describing people's similarities and differences, pair work				
第14週	Review for final Mid-Term Test	第29週	Review units 6 to 10 prepare for final exam				
第15週	Mid-Term Exam	第30週	Final Exam				
評価方法	Students will be graded on their: *attitude10%, attendance25%, exams 25% *homework 20%, participation 20%						
教科書 教材など	Side by Side 4 Student textbooks and extra handouts will be giving to students						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネス英語	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	PARVIN MST SONIA	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	The objective of my lesson is to help student improve their communication skills in English. Focusing on speaking at a truly advanced level. By the end of the year, student should be able to express theirself clearly and effectively in a variety of situations.						
到達目標	If students are fluent in english, they are may not miss out on valuable information and resources that could help them in their personal and professional life. Who is looking for a new job or planning to travel the world, their English skills can help them to progress in life both personally and professionally.						
授業計画・内容							
第1週	Warm up questions; about last vacation. Discuss with friends in detail.			第16週	Discussion about usefull,interesting and easy to understand class activities.		
第2週	Conversation question:What are you going to do___? With grammar practice (Present Perfect).			第17週	Discussion and vocabulary about personality adjectives. How to discribe a person or friend		
第3週	Complete the Grammar worksheet and short conversation according to the grammar.			第18週	Vocabulary (Directions city/town/road), short conversation.		
第4週	Write a note and complete the exercise questions (worksheet). Short conversation.			第19週	Vocabulary (Asking & giving directions), group discussion.		
第5週	Short conversation (flash cards). Vocabulary; AIRPORT (part I)			第20週	How you get different places in your community? Do you take a bus or train or subway?		
第6週	Airport conversation (Check in and security counter), group conversation.			第21週	Do you walk or drive? Give them directions from your place.		
第7週	Airport conversation (booking flight/ticket), vocabulary of airport. Vocabulary (part II)			第22週	Talking aboutjob (types,quilities and requirements, important factors related to jobs.		
第8週	Airport conversation (Immigration and boarding gate), group conversation. Short grammar check.			第23週	Describing plans and intentions, making comparisons and expressing opinions.		
第9週	Vocabulary; Restrictions/prohibited items. Short speech about ON THE PLANE.			第24週	Expressing future ability, obligation and giving excuse.		
第10週	Vocabulary test (airport). Short speech of travel.			第25週	Getting round town (public transportation). Grammar check and vocabulary test.		
第11週	Vocabulary; TRAVELS. Academic English for travels. Talking about likes and dislikes.			第26週	Conjunctions and prepositiona (offering help) grammar. Listening practice.		
第12週	Preparation for presentation. Short grammar prctice. Pair work and discussion with friends.			第27週	Household problems vocabulary (food, places and things)		
第13週	Describing health problem, medical advice, nutrition and medical examination.			第28週	Discussing duration of activities, difficult situations.		
第14週	Presentation in a class. Describing future activities.			第29週	Practice for presentation. Expressing opinions.		
第15週	Final presentation.			第30週	Final presentation.		
評価方法	Grades will be evaluated by taking vocabulary and conversation class test, class attendance and on their class attitude.						
教科書 教材など	I am looking for students suitable books.						
実務経験	I have taught English for company employee and at Yakage High school for 4 years.				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	プレゼン演習	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	若松 直美	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	パブリックスピーキングに必要なスピーチ内容の構成と発表の仕方について、実際のスピーチを通じて練習する。 前期・後期末に外部の人を招いて発表会を行う。						
到達目標	自分の考えを人前で、分かりやすく話す。 他人の意見を論評できる聞き方をする。						
授業計画・内容							
第1週	概説、ミニスピーチ: 自己紹介	第16週	前期の総括、ミニスピーチ				
第2週	内容の構成、ミニスピーチ: 住みたい所	第17週	後期発表会の準備 1				
第3週	発表会の準備(情報収集)、ミニスピーチ: 習い事	第18週	後期発表会の準備 2				
第4週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 1	第19週	後期発表会の準備 3				
第5週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 2	第20週	後期発表会の準備 4				
第6週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 3	第21週	後期発表会の準備 5				
第7週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 4	第22週	後期発表会の準備 6				
第8週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 5	第23週	後期発表会の準備 7				
第9週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 6	第24週	後期発表会の準備 8				
第10週	発表会の準備(原稿作成)、ミニスピーチ 7	第25週	後期発表会の準備 9				
第11週	発表会の準備(アイコンタクト等の発表の仕方)	第26週	後期発表会の準備 10				
第12週	発表会の準備(アイコンタクト等の発表の仕方)	第27週	後期発表会の準備 11				
第13週	発表会の準備(アイコンタクト等の発表の仕方)	第28週	後期発表会の準備 12				
第14週	発表会の準備(アイコンタクト等の発表の仕方)	第29週	後期発表会の準備 13				
第15週	発表会	第30週	発表会				
評価方法	日々の取り組みと発表会での成果を総合的に評価。						
教科書 教材など	随時、参考になるスピーチの動画を視聴。						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	メディア英語	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	PARVIN MST SONIA	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	Students will read an article on the topic and listen about media business in the world. Exercises focus on comprehension, related vocabulary and offer students the chance to discuss questions on the subjects.						
到達目標	Media is helping people to access new job opportunities as many local business organizations. Good knowledge of English will help student to access in the business world. I think my lessons will help to increase their English skills.						
授業計画・内容							
第1週	What is media English and importance of media English. What is the most popular Social Media?	第16週	What is Social Media Marketing? Types and examples.				
第2週	Find out social media platforms which will work best for you. Short grammar practice too.	第17週	What is Social Media Optimization (SMO)? How it works? And its importance in our life.				
第3週	Social media sites and platforms (definition, Importance, top websites and Apps)	第18週	How can someone protect their privacy of using social media.				
第4週	Pros and Cons of Social Media How much time do people spend on Social Media?	第19週	How social media influenced the music industry, education and work.				
第5週	What is Social Networking? How it works, types and examples.	第20週	Stopped using social media for a week, a month. To help your mental health.				
第6週	Pair work, speaking, listening and basic English Grammar.	第21週	Do you ever use social media to practise English or another language? And how have you used it?				
第7週	Business in Social media and how it works in our daily life. Pair conversation.	第22週	Social Media for (job hunting or job search). Vocabulary and grammar practice.				
第8週	Introduce new business plan (Online) and how it will be run. Short conversation and discuss.	第23週	Resume writing: Applying for a job, highlight your qualification, experience and personality.				
第9週	Grammar review or class test. Sharing opinions and giving reasons for opinions. Reading exercise.	第24週	Email writing techniques, organising and checking in English. E-mail addresses are essential in business				
第10週	Advantages and disadvantage of using social media? Pair conversation and basic grammar.	第25週	Starting and finishing, Sending and receiving emails. Writing practice with vocabulary.				
第11週	What type of accounts do you like to follow (Art, Sports, fashion, Cute Animals)? Basic grammar practice.	第26週	Ask questions or enquiries and email etiquette. Writing practice and sentence making about some common mistake to avoid.				
第12週	Do you think it's can be dangerous or you can make a good friends? Vocabulary and pair works.	第27週	Job interview; Body language, maintain eye contact, act professionally.				
第13週	What app do you think will be less popular soon? Why? Pair conversation.	第28週	Follow up lesson (grammar, speaking, reading and writing). Interview preparation (Introduce yourself in English).				
第14週	Presentation practice and grammar review. Pair conversation.	第29週	Practice class for presentation (Introduce your social media account in a genuine and natural way)				
第15週	Semester final presentation.	第30週	Final interview or presentation				
評価方法	There will be no regular paper test. It will be evaluated by taking into vocabulary test, class assignment, conversation interview, short report submit and final presentation. It also depend on attendance status and class attitude.						
教科書 教材など	I'm looking for the students suitable books.						
実務経験	I have taught English for company employee and at Yakage High school for 4 years.				実務経験のある教員による 授業科目		✓



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	TOEIC	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	演習
担当教員	若松 直美	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	公式問題集を使用して実践的な練習を行う。 必要に応じて文法の解説、単語のチェックを行う。						
到達目標	各自の目標でスコアアップ。						
授業計画・内容							
第1週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 1	第16週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 15				
第2週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 2	第17週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 16				
第3週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 3	第18週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 17				
第4週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 4	第19週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 18				
第5週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 5	第20週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 19				
第6週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 6	第21週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 20				
第7週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 7	第22週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 21				
第8週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 8	第23週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 22				
第9週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 9	第24週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 23				
第10週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 10	第25週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 24				
第11週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 11	第26週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 25				
第12週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 12	第27週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 26				
第13週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 13	第28週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 27				
第14週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 14	第29週	文法解説:5文型、問題集による練習(リスニング、リーディングを横断的に扱う 28				
第15週	前期試験、まとめ	第30週	後期試験、まとめ				
評価方法	日々の取り組みと前期・後期末の試験による評価。						
教科書 教材など	公式TOEIC Listening & Reading 問題集 10						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	英検対策	学科名	ビジネス・コミュニケーション学科			授業方法	講義
担当教員	平井 真理子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	英検合格を第一の目標として授業を行う。英検合格に必要な語彙、熟語の習得、出題内容の傾向を知り、対応力を養う。新形式の対策には重点を置く。継続的な文法演習、文章題の問題量を確保する。リスニング対策としてオーバーラップリーディングやシャドーイングの反復練習を行う。ライティング、面接に必要な知識を得るために国際文化、環境、社会問題、政治経済など様々な領域の内容を読み解き、実戦に備える。学び合う環境に配慮する。						
到達目標	個々に合格目標と期限を決める。語彙力を上げていくために文化、環境などの知識と関連付けながら単語熟語を増やす。リスニング、ライティング、面接に必要なスキルは修得に時間をかけて、上達を図る。合格を目指すプロセスが学生の卒業後に役立つ学びとするために、自ら調べ、考え、選び、実行し、学び続ける姿勢を大切にしたい。						
授業計画・内容							
第1週	シャドーイング1、ライティング、過去問リスニング	第16週	過去問題6、シャドーイング9				
第2週	シャドーイング2、文法・語法演習1	第17週	過去問題7、シャドーイング10				
第3週	シャドーイング3、演習1	第18週	過去問題8、シャドーイング11				
第4週	シャドーイング4、演習2、	第19週	小テスト、過去問題、				
第5週	シャドーイング5、演習3、小テスト	第20週	シャドーイング12、面接対策				
第6週	シャドーイング6、演習4、過去問題1	第21週	シャドーイング13、面接対策				
第7週	シャドーイング7、演習5、過去問題2	第22週	シャドーイング14、過去問題9				
第8週	シャドーイング6、演習6、過去問題3	第23週	シャドーイング15、過去問題10				
第9週	シャドーイング7、演習7、過去問題4	第24週	シャドーイング16、過去問題11				
第10週	小テスト、面接対策	第25週	シャドーイング17、過去問題12				
第11週	シャドーイング8、演習8、面接対策	第26週	復習チェック、面接対策				
第12週	過去問題5	第27週	復習チェック、面接対策				
第13週	復習チェック、英作文対策、リスニング演習	第28週	復習チェック、英作文、リスニング演習				
第14週	復習チェック、リスニング演習、文法・語法演習	第29週	復習チェック、総合演習1				
第15週	復習チェック、文章題、英作文、リスニング演習	第30週	復習チェック、総合演習2				
評価方法	試験、ただし、スピーキングは授業時間内に行う。						
教科書 教材など	英検過去問題集(旺文社)他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	